



報道関係各位

株式会社サンブリッジ
CipherCloud Inc.

富士通の個人向けパソコン「FMV」の大規模コンタクトセンターが、個人情報暗号化ソリューションとしてサンブリッジが提供する「CipherCloud for Salesforce」を採用

「CipherCloud for Salesforce」の採用により、お客様情報の暗号化が可能に

2014年12月2日 東京、カリフォルニア州サンノゼ発—クラウド暗号化のリーディングカンパニーである CipherCloud, Inc. (本社：米国カリフォルニア州サンノゼ, CEO Pravin Kothari, 以下サイファークラウド) と同製品の日本におけるパートナーである株式会社サンブリッジ (本社：東京都渋谷区, 代表取締役社長：小野 裕之, 以下サンブリッジ) は、サイファークラウドが提供するクラウドデータ暗号化技術が富士通コミュニケーションサービス株式会社 (本社：神奈川県横浜市西区, 代表取締役社長：乙黒 淳, 以下 CSL) が運営する富士通株式会社 (本社：東京都港区, 以下富士通) の個人向けパソコン「FMV」の大規模コンタクトセンターシステムに採用されたことを発表しました。

富士通には、自社のコンタクトセンター業務においてマルチチャネル化するお客様の行動様式に合わせ、SNS などを通じて最適なお客様対応を行うという課題がありました。

この課題を解決するために、CSL では新たに自社で開発したオンプレミスの業務系システムと SNS と顧客情報を連携させるために株式会社セールスフォース・ドットコム (本社：東京都千代田区, 代表取締役会長 兼 CEO：小出伸一, 以下セールスフォース・ドットコム) のクラウドサービスを採用し、オンプレミスの業務システムとクラウドを融合させた大規模コンタクトセンターシステムを構築しました。

富士通のコンタクトセンターシステムで Salesforce に格納する個人情報は、自社内に設置されている「CipherCloud for Salesforce」の暗号化ゲートウェイを経由することにより、判読不能な文字列に置き換えられます。クラウドに格納された暗号化データは、Web ブラウザやメールを利用してデータにアクセスする際に富士通社内の暗号化ゲートウェイを経由しない限り正しい情報を取得することが不可能となります。

富士通のパーソナルビジネス本部 ソフトウェア開発センター 第三開発部部長の関口 篤氏は以下のように述べています。「サイファークラウドを利用することで、クラウドに格納されるお客様の個人情報や問い合わせ内容などは、すべて富士通社内に設置されたゲートウェイを経由して暗号化された後に、クラウドに保存・管理されるため、高いセキュリティを確保したうえで安全に運用を行うことが可能になりました。」

サイファークラウド社のグローバルアライアンス担当シニアバイズプレジデントの Dev Ghosha は次のように述べています。「世界中のデータ規制当局による精査の増加は、セキュリティがあらゆる IT プロジェクトの開始から内包されていなくてはならないというビジネス環境を作り上げています。」

サンブリッジとの協業による CipherCloud の導入がクラウド環境への機密情報の格納に関連したセキュリティとプライバシーのリスクを克服し、富士通のコンタクトセンターのクラウド移行を可能なものとなりました。」と述べています。

数々の賞に輝くサイファークラウドの暗号化ゲートウェイは複数のクラウドアプリケーション間において機能や性能に影響を与えることなく、リアルタイムで機密データを保護します。サイファークラウドはデータのプライバシー、レジデンシー、セキュリティ、クラウドへの移行におけるコンプライアンスの障壁を除去するために、強力な暗号化、トークン化、行動監視、マルウェアの検出を含む包括的なセキュリティコントロールを使用しています。

サイファークラウドは調査会社ガートナーが 2016 年には企業の 25% で使用されると予測するパブリックおよびプライベート・クラウドを保護するための単一のクラウド暗号化プラットフォームを提供します。ガートナーはクラウドの暗号化プラットフォームがクラウドの安全を確保するためのコストの 30% を削減すると主張しています。

サイファークラウドのプラットフォームは Salesforce.com, Force.com, Chatter, Gmail, Office 365, Box および Amazon Web Service を含む複数のクラウドアプリケーションを保護します。新製品「CipherCloud AnyApp」はパブリックおよびプライベートのクラウド Web アプリケーションを保護することが可能になります。

■富士通コミュニケーションサービス株式会社について

富士通コミュニケーションサービスは、お客様のビジネスの成功に貢献する「CRM サービス」と、お客様の IT 運用の継続的変革を支援する「IT アウトソーシングサービス」を提供しています。

創立以来、テクニカルサポートビジネスに始まり、カスタマーケア、セールスマーケティング、クラウドを基盤としたテレワーク、ソーシャルメディア、グローバルへの対応と、企業を取り巻く環境の変化に応じて、サービスの幅を広げています。

<http://jp.fujitsu.com/csl>

お問い合わせ先：経営企画室（広報担当）TEL：050-3161-4071

■サイファークラウドについて

サイファークラウドはデータのプライバシー、レジデンシー、セキュリティ、コンプライアンスなど、企業のクラウドアプリケーション採用に関する懸念を確実に取り除くためのクラウド暗号化およびトークン化ゲートウェイのリーディングプロバイダーです。サイファークラウドの暗号化ゲートウェイは複数のクラウドアプリケーション間において機能や性能に影響を与えることなく、リアルタイムで Salesforce.com, Force.com, Chatter, Gmail, Office 365 および Amazon AWS を含む複数のクラウドアプリケーションを保護します。機密データを保護します。サイファークラウドは 2011 年にガートナーにより 2011 年のクラウドセキュリティの注目すべきベンダーとして認識され、Andreessen Horowitz, Index Ventures, T-Venture およびドイツテレコムベンチャーキャピタル部門を含むベンチャーキャピタルの支援を受けています。

詳細については www.ciphercloud.jp をご覧ください。

■サンブリッジについて

サンブリッジは高度化・多様化が進む顧客のビジネス課題に対するソリューションを提供するプロフェッショナルサービス企業であり、トップクラスのグローバルエンタープライズソフトウェア製品の付加価値リセラーです。また、Salesforce に代表されるクラウドサービスをはじめ、近年注目されている IT 技術をいち早く日本に紹介し、幅広いシステム開発およびマーケティングコンサルティングサービスを提供しています。ホールディングスカンパニーであるサンブリッジ コーポレーションはこれまでに株式会社セールスフォース・ドットコム、株式会社コンカー、株式会社マーケットなどのクラウド企業の日本での合併企業設立の実績があります。サンブリッジは東京、大阪およびシリコンバレーにオフィスを構えています。サンブリッジの詳細については以下のウェブサイト <http://www.sunbridge.com> (日本語) をご覧ください。

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社サンブリッジ マーケティンググループ

担当：宮本

〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南 1-5-5 JR 恵比寿ビル 11F

TEL：03-5488-6005 FAX: 03-5488-6020

E-mail: mktg@sunbridge.com